

<著者と語る・サイエンス読書カフェ 07月09日>

「身近な＜鳥＞の素顔名鑑」

都市でみかける様々な野鳥、その個性を見わける

都市で目につく野鳥、どのくらいの種類がいるのでしょうか？なじみが深いスズメやカラス、初夏に飛来するツバメ…。しかし少し注意してみると、ヒヨドリ、メジロ、ムクドリ、サギ類、キジバトなど、実に多彩な野鳥たちがそのいのちを謳歌する様子を、間近に見ることができます。近年、都市部を新たな住み家とする種もいるようです。その背景には、都市の公園整備が進んで、緑地の割合が増えたことや、野鳥を保護する市民運動が広がったこともありそうです。著者のミリリー(中嶋真平、YUKI)さんは、都心のビル街や河原、近郊住宅地での観察を通して、90種近い野鳥の姿をカラーイラストとして描き、生態や外見の特色をつづった親しみやすい紹介文と組み合わせて、楽しいハンドブックにしました。身近な場所で野鳥を見るコツや楽しさ、興味深い行動や鳴き声、注目の野鳥などについて、本づくりの苦労と工夫と共に、お話をうかがいながらセッションを進めます。

日時;2025年07月09日(水)午後6時15分から

場所;東京・大手町、読売新聞本社3階、新聞教室(地下鉄・大手町駅C-3出口)

今回も、会場と、オンラインの両方を使って開催します。

参加費;会場2000円、オンライン1800円

問い合わせ;よみうりカルチャー大手町スクール事務局(03-3642-4301)

ここにURL

